第34回青少年姉妹都市派遣報告

平成28年3月15日（火）～3月24日（木）、中・高生12名がオーストラリア・ビクトリア州・ホワイトホース市でホームステイを体験しました。若い心で感じた国際交流が、今年45周年を迎える姉妹都市の絆をさらにつないでくれることが期待されます。

シンウン　ニカンドラ

私はこのオーストラリア10日間の旅で多くの事を学びました。まずは、オーストラリアの印象が変わりました。オーストラリアと考えると砂漠のイメージしかありませんでしたが、自然が豊かでした。自然を守るために多くの活動を行っており、厳しいルールもありました。そして、人々の心の豊かさも感じました。家族想い、友達想いが強い人々だと思います。日本の生活と違って、家族と居る時間が多くあると思います。そして、一番おどろいたことは国際社会に住んでおり、多文化を学べることです。お互い平等に想い、人々は共に生きているのを感じました。

慶野　晴那

私はこの姉妹都市派遣でたくさんのことを学びました。特に感じたのは自分の英語力の無さ、それを受け入れてくれたホストファミリーの心の温かさ、そしてオーストラリアの大自然です。たった10日間で日本では知ることのできないことを肌で感じ自分の世界が広がりました。この経験をこれからの人生へと活かしていきたいです。

柿崎　希望

今回姉妹都市派遣に参加して、言葉が伝わらないもどかしさと文化の違い、そして食の違いを体験してきました。一番大変だったのが言いたいことを上手に伝えられないことです。しかし身振り手振りで、単語を繋ぎ合せて伝えようとすると向こうの人もわかってくれたり、ゆっくり話してくれるので私たちも聞き取りやすかったです。どれだけ自分の文法力がないのか気付かされたので中学校の英語文法から勉強し直したいと思いました。

今回は天気が悪くて一番楽しみにしていた星空観察が中止になってしまったので、またオーストラリアに行って天気の良い日に星空観察しに行ってきます。それとビーチでのイケメンお兄さん探しにも・・・。

北村　颯汰

今回松戸市のオーストラリア留学で自分は多くの事を学ぶことができました。オーストラリアの方の家庭で実際に生活してみて、オーストラリアの文化や日本との違いを肌で感じることができました。この留学は自分の見聞を広げる良い経験でした。

成嶋　萌

私は今回の派遣でたくさんの人との出会いがありました。現地の人だけでなく日本人との出会いもありました。そこで私は沢山の事を学びました。一番心に残ったのは、助け合いです。私にはあまり助け合いの心が無かったのですが、オーストラリアに来て沢山の人に助けられた事によって助け合いの心が養われました。

そして、とても感動した事があります。それは、ホストファミリーに「また、おいで。」と言われたことです。本当に感動しました。

それから、私は一つ決心したことがあります。それは、英語力をもっとつける事です。なぜなら、伝えたいことがあるのに上手く伝えられなく、悔しい思いをしたからです。

私は、オーストラリアに行って、今の自分が少しわかったと思います。ですから、今回の派遣をバネにして成長したいと思います。

小澤　拓真

僕がこの研修を通して学んだ事は伝える気持ちと自己主張です。想像していたよりも全然早くて英語でなんて言っているのか聞き取れなかったし、伝えたい日本語を英語にかえるのも大変だった。そして何より明確な目的を持つことを学んだ。

田川　純菜

今回、私はオーストラリアに初めて滞在しました。また、同じ学生のいる家庭でホームステイをすること、海外の学校で授業を受けるなど今まで経験したことのないことばかりだったので最初は不安でいっぱいでした。しかし、ホストファミリーの優しさに毎日ふれることで、その不安も消えました。ホストファミリーは毎日私のためにプランを立ててくれて、とても充実したホームステイをすることができました。別れるのはとても辛かったですが、ホストファミリーには本当に感謝でいっぱいです。

最後の二日間は派遣生と一緒に残りのオーストラリアでの滞在を楽しく、充実させて終えることができて良かったです。ゴールドコーストのビーチ、世界遺産のナチュラルブリッジなどオーストラリアの自然を目と肌で感じられたことは自分にとって、貴重な経験となりました。十日間、本当に楽しかったです。

渡壁　麻央

私は現地の学校の生徒と触れ合う経験をしたことがなかったので、始めはとても緊張していましたが、いつも笑顔で一生懸命伝えようとしてくれる現地の方々のお陰で楽しい生活をおくれました。このような貴重な体験ができたことがとても嬉しかったです。ありがとうございました。

小林　ななみ

今回、このような研修に参加できてとても楽しく、オーストラリアについて知る事ができました。特に私はホームステイが印象に残っています。一日中英語しか話せない環境が最初はとても嫌だと思っていました。でも最後の日には会話ができるようになり、とても楽しかったです。

もしまた機会があればこのような研修に参加できればと思います。今回は貴重な体験をありがとうございました。

木村　萌

私が今回の研修を通して感じたことは、日本の誇りです。ホストファミリーが日本と関わりの深い家族だったこともあり、オーストラリアの中の日本を自分の目で見る事ができました。スーパーでは醤油やせんべいなどの日本の食用品が販売され、観光地でも寿司などの日本食屋が多く見られました。ホストファミリーから日本の商品はブランド化していると聞いたときは日本人として改めて誇りを抱きました。何度か海外研修に参加してきましたが、今回の研修は今までとは異なり、“他国の中の日本”という新たな観点で物事を捉えることができ、オーストラリアの自然や人々に魅力を感じつつも、日本という母国に対する愛国心、誇りを抱きました。今回の経験を通して感じた誇りを忘れず、日本人の一人として良い意味で周りの色に染まらない国際人になりたいと思います。

齋藤　なな子

今回、私は生まれて初めての海外でした。そして生まれて初めてのホームステイでした。なので、不安でいっぱいでした。しかし、ホームステイの6日間を終え10日間の全行程を終えた今、すごく良い経験をし、多くの事を学び本当にあっという間だったなぁと思っています。

髙橋　明日香

目の前にひらかれた壮大な海の景色をみんなで見たとき、私は本当にこの研修に来て良かったと思いました。研修仲間のみんなやホストステューデント、その他大勢の方と触れ合い送った十日間は、私の宝物です。ありがとうございました。

（MIEA）
MATSUDO INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION
2016年6月1日
年　報
和 & 輪
NO.24
編集発行（公財）松戸市国際交流協会
〒271-8588 松戸市根本387-5（市役所内）
所在地：松戸市小根本7-8 京葉ガスF松戸第2ビル5階
☎047-366-7310（直通）FAX 047-308-6789
http://www.miea.or.jp/
E-mail office@miea.or.jp

姉妹都市提携45周年記念

CONTENTS

はじめに ……P1
理事長のあいさつ ……P2
会員の状況
入会案内
収支予算 ……P3
役員・事務局の紹介
事業紹介 ……P4・5
会員の声 ……P6・7
青少年姉妹都市派遣報告 ……P8

はじめに

1971年5月12日、旧ボックス・ヒル市（現在のホワイトホース市）と松戸市は姉妹都市提携を結びました。40年たった2011年5月には、ホワイトホース市から41人の市民が来松。そして、45周年を迎えた今年5月は、松戸市から市長・議長・（公財）松戸市国際交流協会理事長をはじめとする市民訪問団がホワイトホース市を訪れ、温かい歓迎を受け、さらなる交流を深めました。

5月12日（金）、ボックス・ヒル・タウンホール（旧市庁舎）で行われた姉妹都市提携45周年記念式典では、本郷谷健次市長、大井知敏市議会議長、フィリップ・ドーホワイトホース市長、ノーリン・グフCEOが、「姉妹都市提携45周年宣言書」に署名して、更なる友好を誓い合いました。

記念式典では、40周年に来松した方々など180人近いホワイトホース市民と松戸市民が一堂に会しました。当財団の会員も13人が参加しました。式典のアトラクションとして、松戸市から手作り甲冑愛好会が甲冑のパフォーマンスを披露し、会場を多いに盛り上げました。ホワイトホース市主催の夕食会では、あちこちのテーブルで、話に花が咲きました。

これからも、市民レベルでの交流が深まり、世代を超えた友情が続いていくことでしょう。

MIEA事業紹介 2016.4.1—2017.3.31 OUR EVENTS

平成28年度の主な事業について紹介します。※予定は変更する場合があります。
期日未定の行事につきましては後日「みぃあすてーしょん」等にてお知らせいたします。

第21回松戸市国際文化祭
Matsudo International Cultural Festival

日時：10月29日（土）　午前10時30分～午後４時
会場：市民会館
☆オーストラリア伝統楽器
　コンサート
　（時間未定）

第27回国際交流パーティー
International Exchange Party

日時：12月18日（日）　午後１時～４時
会場：森のホール21

MIEA世界めぐり（年７回） *MIEA World Tours*

★日本文化体験（茶道･琴）
Introduction of Japanese Culture (tea ceremony, Japanese harp “koto”)
日時：6月11日(土)午後1時30分～3時30分
会場：戸定歴史館 松雲亭

★英語による文化紹介（ドミニカ編）
Introduction of Dominican Republic in English
日時：6月23日（木）午後2時～4時
会場：松戸商工会議所

★オーストラリアの歴史紹介（DVD上映とミニセミナー）
Introduction of Australian History (movie)
日時：10月15日（土）午後2時～4時
会場：松戸市立博物館

★オーストラリアの産業紹介（ワインセミナー）
Introduction of Australian industry (Wine Seminar)
日時：10月21日（金）午後6時30分～8時30分
会場：松戸商工会議所

★世界の料理教室 オーストラリアの食文化紹介
Australian BBQ
日時：10～11月頃予定
会場：21世紀の森と広場(予定)

★英語による文化紹介（イギリス編）
Introduction of England in English
日時：時期未定

★ロシアサロン
Russian Salon
日時：2月頃予定

ペルーサロン（2015.5）

タイ料理教室（2016.1）

浴衣の着付けと盆踊り（2015.5）

写真は昨年度の物です。

スピーチコンテスト *Speech Contest*

★第35回松戸市高校生英語スピーチコンテスト
English Speech Contest for High School Students
日時：8月20日（土）　午後1時～
会場：市民劇場

★第25回外国人日本語スピーチコンテスト
Japanese Speech Contest
日時：平成29年2月18日(土)
　　午後１時～
会場：市民劇場

語学講座 *Language Courses*

★初級英語講座（全８回）
English Classes for Beginners
日時：5月21日～7月9日の毎週土曜日
午後1時30分～3時

★初級仏語講座(全８回)
French for Beginners
日時：7月6日～9月7日の水曜日
午後3時45分～5時15分

★英語講座～中級編～(全８回)
English classes for intermediate
日時：9月～11月頃(未定)
会場：国際友好ルーム（全講座）

日本語学習支援
Japanese Classes for Beginners

★初級日本語教室（3学期制）
昼の部：日・火・水・木・金曜日
夜の部：火曜日
会　場：国際友好ルーム・
　　明市民センター

★日本語教育講演会　年2回
1回目
日時：9月頃予定
2回目
日時：2月頃予定

まつど国際文化大使
Matsudo International Cultural Ambassadors

※国際理解のための講座や交流イベントなどを開催する団体やサークルに大使を派遣します。(第18期23カ国・地域/27名)

第19期まつど国際文化大使委嘱式＆懇親会
The 19th Matsudo International Cultural Ambassadors' Commission Ceremony & Tea Party
日時：9月4日（日）午後1時30分～
会場：市民会館301会議室

青少年姉妹都市派遣
Sister City Youth Dispatch to Australia

応募説明会、公募審査
　…9～10月（予定）
派遣期間　3月中旬の10日間
場　　所：オーストラリア・
　　ヴィクトリア州・
　　ホワイトホース市

その他 *Others*

★ワンディ・トリップ　Day Trip
（近隣散策ほか）…11月（予定）
★ホームステイ、ホームビジット
　★姉妹都市交流
　★海外からの受け入れ
　★国際交流団体支援

会員の声

会員の皆様を代表して、団体会員・個人会員・まつど国際文化大使の皆様に原稿をお寄せいただきました。

■20周年を迎えました

松戸市日本語ボランティア会

松戸市国際交流協会主催で日本語教室が行われたのは1993年でした。国際交流会会員の有志で「日本語ボランティア会」を発足し、日本語教室を行ったのが1997年からです。早いもので今年で20周年を迎えます。当初から活動している人は少ないですが、現在約60名のボランティアが日本語教室で活動しています。私たちの会は、地域で外国の人たちが安全で快適な生活が送れるように日本語習得の支援を行うとともに言語や習慣の違いを越えた国際交流の輪を広げることが目的であり、松戸市国際交流協会と連携して活動しています。

現在は、3学期制で毎週火・水・木・金・日の5日間で10教室を設けています。学習者は年間延べ800人ほどで、少しずつ増えています。出身国は、以前はヨーロッパ・アメリカなどの人もかなりいましたが、現在は、中国・フィリピン・ベトナムなどアジアの人が多くなっています。学習者の皆さんが日本語を学ぶ目的は様々です。少しでも早く日本語ができるようになって仕事に就きたい、或いは子どもの幼稚園や学校で先生や日本人の保護者と話せるようになりたいなどです。従って、学習者の皆さんは仕事や日常生活の中で活かせるコミュニケーションツールとしての日本語を学ぶことを求めています。現在私たちが行っている指導内容は、テキストを使った文型や会話の学習、日常のいろいろな場面に応じた会話の学習、

日常目にする漢字の学習などです。どの学習も最終的には、「話せる日本語・使える日本語」を目指して学んでもらっています。

私たちの活動は、単に日本語学習に留まらず、人と人のつながりを大事にしています。学習者とボランティア、学習者同士が心のつながりが持てるような雰囲気作りにも配慮しています。外国の方が地域に溶け込み、日本人と交流を持つことはかなり難しいようです。教室は情報交換の場であり、ほっと安心する場でもあります。これまでの20年間で、1万人を超える人たちが私たちの教室で日本語を学んで来ています。そこには、一人一人との何ものにも代え難い貴重な深い交流があったと思います。それが私たちの会の支えにもなっています。

今後も松戸市や国際交流協会、その他の団体や個人の皆さんの協力をいただいて日本語指導を発展させて行きたいと考えております。

日本語の勉強をしたいと思っている外国の方は是非国際交流協会に連絡してください。

又、お知り合いの方がいらっしゃいましたら日本語教室を紹介してください。お待ちしています。

■僕のMIEA会員日誌

嶋田　彰夫

（日本・通訳翻訳ボランティア登録）

国際交流パーティーにて（2015年12月）

渡辺さん（左）はブランカさん（中央）の日本語の先生。右が嶋田さん

MIEAが主催するイベントは、どれも国際交流の“新芽”を含んでいます。毎年12月の森のホールでの“国際交流パーティー”には、沢山の国地域の人・家族と日本人が集い、色々な交流活動の「合同打ち上げパーティー」のように盛り上がります。地元大学の留学生や民族衣装を着た地元の高校生もお手伝いをしてくれます。

僕は、昨年8月の高校生英語スピーチコンテストで、チェコ出身で“まつど国際文化大使”のブランカ・コバヤシさんと一緒に司会を担当しました。はつらつとした高校生のスピーチも良かったし、姉妹都市ホワイトホース市に派遣された中高生の報告も清々しかったです。

松戸市の行政事務は在留外国人の基本サポートをしますが、MIEAはそれを踏まえた国際交流の場を提供してくれます。そのMIEAの機関紙“みぃあすてーしょん”は、英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語に翻訳されています。僕も英語翻訳を時々担当します。その時には、掲載されるイベントの交流の中味を想像しながら訳すように心がけています。例えば日本語教室の受講者募集記事があります。僕達日本人が海外居住する時の最初のハードルは現地の言葉ですが、来日外国人にとっては日本語習得がそれです。日本語を学び、日本人と文化を知ります。同時に、日本語を教える立場にある人にとっては、外国のことを知る機会でもあります。お互いの異文化の共通点や違いを理解して、それを受け入れていくことは努力と寛容が必要です。国際交流の原点です。

在留外国人は全国で220万人で、松戸市在留は90の国・地域から1万3千人（2016年4月末現在）です。在留者数のトップ5は中国、ベトナム、フィリピン、韓国、ネパールで、台湾、米国、スリランカ、ペルー、バングラデシュ、パキスタン、インドネシア、ナイジェリア、インドなどと続きます。

“和と輪”の思いやりのある交流が益々求められますね。

Think of other users of the earth through cross-cultural communication.

■運命の出会い

Lavita Starr Fitzgerald

（アメリカ・まつど国際文化大使）

私の名前はフィッツジェラルド ラビタ スター です。小さいころから日本の文化に興味を持ち、２年前に念願叶い故郷であるアメリカを離れ、日本での生活をスタートさせました。

MIEA には、１年前からお世話になっており、特に MIEA の日本語クラスでの日本語習得、日本語クラスで勉強したことを生かして、日本語スピーチコンテストに挑戦したこと、そして、国際交流パーティーでの日本の方々との交流といった様々なイベントに参加させて頂いたことは忘れられない経験となりました。私の日本語力も MIEA のおかげで上達することができました。MIEA は私にとって本当に運命の出会いだと思っております。

MIEA に出会えて本当に良かったです。

松戸市国際文化祭にて（2015年10月）

姉妹都市提携45周年を迎えて

理事長　飯沼　誠

雨に濡れた紫陽花が色鮮やかな季節となりました。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、ＭＩＥＡ事業に多大なるご理解・ご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。

さて、今年は、松戸市とオーストラリア・ホワイトホース市との姉妹都市提携45周年にあたります。このたび、これを記念した姉妹都市提携45周年記念市民訪問ツアーに、30名の市民の方々が市民代表として、松戸市長、松戸市議会議長とともに、ホワイトホース市での姉妹都市交流にご参加、ご尽力いただき友好を深めて参りました。ご参加された市民の皆様大変お疲れ様でございました。

松戸市の姉妹都市は、ホワイトホース市一市のみですが、松戸市では、この姉妹都市交流を大切に育ててまいりました。これまで、青少年の姉妹都市派遣をはじめ、さまざまな分野における市民相互の交流を促進してまいりました。そして、今回の訪問でも両市の市民が長い歳月を共有し、厚い友情を築き上げてきた成果が充分にあらわれています。

私は、複数の都市と形式的に姉妹都市提携を結ぶことよりもはるかに意義深いものであったと確信しております。45年前のホワイトホース市（当時はボックスヒル市）との姉妹都市提携が松戸市の国際交流のきっかけとなり、現在の国際交流へと続いたといっても過言ではないでしょう。

45年の歳月は、日本の社会のみならず松戸市の状況にも大きな変化をもたらし、様々な国から転入された外国人市民の方々が急増いたしました。今や、松戸市には約90ヶ国13000人ほどの外国人市民の方が暮らしています。ＭＩＥＡでは、これからも、松戸市在住の世界中の人々と互いに尊重しあい、異なる文化を認め合う姉妹都市交流の精神を、内なる国際化にも生かしてまいる所存でございます。

これからも、皆様のご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

会員の状況

H28.4.1現在

種　別	日本人	外国人／国・地域	法　人	団　体	学　生	家　族	計
会員数	325	710／50	29	33	44	24	1,165

ホストファミリー登録者	通訳・翻訳登録者／登録言語	日本語ボランティア登録者
10	56／8	66

(公財)松戸市国際交流協会（MIEA）では、随時、会員を募集しています

☆ いろいろな国の文化を知りたい

☆ いろいろな国の人と交流したい

☆ いろいろな国の人にかかわるボランティアをしてみたい

こんな方は、ぜひMIEAにご入会ください。松戸で国際交流を楽しみましょう！

賛助会費（年度ごと）

・日本人会員	3,000円
・外国人会員	1,000円
・学生会員	1,000円
・家族会員	5,000円
・団体会員	5,000円
・法人会員	10,000円

【お問い合わせ】
〒271-8588　松戸市根本387-5 松戸市役所内
（事務所所在地：松戸市小根本7-8京葉ガスF松戸第2ビル5階）
（公財）松戸市国際交流協会
Tel047-366-7310　Fax047-308-6789
E-mail office@miea.or.jp　URL http://www.miea.or.jp

平成28年度収支予算書　（増減計算方式　要約）

平成28年4月1日から29年3月31日までの収支予算をお知らせします。事業内容の充実に努め、市民の皆様中心の国際交流活動を推進してまいります。引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

平成28年度公益財団法人松戸市国際交流協会収支予算書（増減計算方式　要約）
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

（単位：　円）

科　目	28年度予算額	27年度予算額	増　減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	2,212,000	4,612,000	△2,400,000
②受取会費	1,630,000	1,630,000	0
③事業収益	3,166,000	2,670,000	496,000
④受取補助金等	43,047,000	41,405,000	1,642,000
⑤寄付金等収入	10,000	0	10,000
⑥雑収益	21,000	21,000	0
⑦特定資産取崩収入	2,200,000	0	2,200,000
経常収益計	52,286,000	50,338,000	1,948,000
(2) 経常費用			
①事業費	38,207,000	35,484,000	2,723,000
②管理費	17,279,000	17,446,000	△167,000
経常費用計	55,486,000	52,930,000	2,556,000
当期経常増減額	△3,200,000	△2,592,000	△608,000
2．経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△3,200,000	△2,592,000	△608,000
一般正味財産期首残高	5,200,000	5,992,000	△792,000
一般正味財産期末残高	2,000,000	3,400,000	△1,400,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	302,000,000	303,400,000	△1,400,000

役員・事務局を紹介します

協会の役員とスタッフを紹介します。平成28年度の役員数は、理事7名、監事2名、評議員10名です。

名誉顧問	椎名　和司
理事長	飯沼　誠
副理事長	高橋　健治
	山野辺孝夫
理事	君島慎太郎
	大川　吉美
	桑原　靖雄
	伊藤　誠

評議員	内藤　昭一
	藤塚　光慶
	杉浦　孝夫
	荒川　洋子
	藤田　耕平
	高橋由利子
	増井　三夫
	加藤　俊文
	岡田　英男
	須田　昌彦

監事	木川総一郎
	関川　和宏

事務局	
事務局長	臼井　眞美
事務局長補佐	藤田　和子
事務局員	太田　守
	片山　麻里
	李　惠敬
	君島　小健